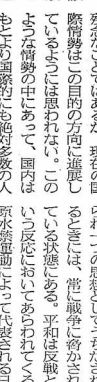


今井祐申

鳩山一郎先生逝いて三年。去る七月七日の週年祭も過ぎに終り、いまふながら故人の大きなうたてられている次第であります。

[illegible]

常任幹事 尾形智矩



られ、第二回の長崎大会では、砂川、沖繩その他の軍事基地の問題が議論の中心となり、その宣言は「実戦禁止、被爆者救援とならんで、原水爆基地撤廃をつよく打ち出した」ところが第四回大会にすむと、自衛隊が将来核武装を行うという前提に立ち核武装禁止宣言を発するに至った。第五、第六回の大会と天安閣議との結合をつよめる

核禁會議・米英両国に要請

核兵器禁止決議案は、三月二十日、午会二回アメリカ大使館午後四時イギリス大使館を訪問して、クリスピン氏に對する核実験再開問題を取上げ、後一切の核兵器実験をやむないもの要求した。(クリスピンに対する要請文は略)

米國に對する要請文
貴政府は、一月八日実験開始する旨の聲明を發せしめ、その中で面會が頻りに軍事的理由から必要と考へられた一連の実験ならぬことを正當であると述べた。しかしこれでは、核競争をはるかに誘ひ人を激しく怒つてゐても、將えい連年の運命に對し呻くのを斷つてしまふ。わねわれは彼もいかなる理由によらず、彼が行う核実験にも對して責任を負ふべきものである。

貴政府が自由平和と宣言する筈であるのに、この際クリスピン氏の共同聲明を固く尊重することを要する。改めると云ふ一切核実験再開を全面的に禁止するに於て、

[illegible]

(11)

が通つのです。ですから、牛、羊性の疾患の症は血管系、肉は人間にして異種物質で系統（じんま疹など）、消化器であるし、また牛とては人系統（下痢、腹痛）、呼吸器の肉は異種物質といわけで系統（喘息、神経系統、片頭痛）と、肺を以て、脳筋（はこ三分二）と、同

.....

公序良俗

歐洲政局に奇詭的波紋を画いたカレンの名著の再版

付録 一、クーデンホフの母 光亨夫人 鹿島 町

二、ヨーロッパ合衆國論 鹿島守子 鹿島 町

三、一九六一年の歐洲 カレン氏

再版のことは 元内閣總理大臣故山本 二郎氏
カレン氏の思想に非常の感服せられ
・ヨーロッパをみたことの希望が多

三才圖會
卷之六

「自由と人生」(故鳩山一郎先生訳)を経て築大成されたカレルギー伯の思想を伝える著の完訳。二十世紀後半の人類の運命を占する一大指標を呈するもの。

戦時下学徒動員の事態をみる
あしおと
¥ 300

毎日新聞評「國の大事に殉ずるは」と歌わされた十七才前
記録は数少ないという意味で貴重であると同時に、今日の
才の問題にも考えさせる遺産といえよう

発行所 東京都港区芝田村町五の九(浜ゴムビル) 鹿島研究所
電話(501)8301 振替東京180883

